

なれるかな。
いつか、
私も——。



日々こもごも

寺川里奈 重盛次郎 惣角美榮子
安藤 聖 松本圭未 近藤大地 仙頭美和子 田山由起

監督：本山航大 脚本：齋藤 萌 音楽：木下颯人

プロデューサー：田島康佑 撮影：尾上 武 照明：勅使河原立志 録音：竹傘禮綾乃 編集：菅野公梨
助監督：北原 大 制作担当：船津海斗 監督助手：松本拓也 松本業恵子 森戸一誠 撮影助手：高木智広 中島寛貴 照明助手：富田 亮
録音助手：小森大志 松元 樹 関内直樹 編集助手：八川奈々 児玉祐樹 川村颯介 制作進行：米田磨路惟 車岡：山中 同

片付けられない、捨てられない。時には自分から集めて、ため込んでしまう。そうやって、ごみ屋敷は誕生する。立花彩花（23）は、そんなごみ屋敷を清掃するアルバイトをして日々を過ごしていた。

「ごみ屋敷の住人は時間が止まっている」

同僚のひとりが彩花に言う。彩花もまた、積もり積もったごみのように止まった時間の中を生きていた。いつ、どこで、何をしても自分は自分。それでも時間の流れとともに周りは変わっていく。そのことに心の整理がつけられないままでのだった。

抗うことのできない時間の中で私たちは生きている。「このままでいたい」、「このままではいられない」。このふたつの感情の間で揺れた経験が誰しも一度はあるのではないだろうか。監督の本山航大はそんな小さな心の葛藤にスポットをあてた。どうしようもな

く流れていく時間の中で立ち止まってしまった彩花の人生の一場面を、繊細かつ鮮やかに映し出している。

本作を制作するにあたり、スタッフは実在するごみ屋敷を何件も訪れ、ごみに覆われた薄暗い空間を目にした。職業、趣味、家族構成——。ごみから住人の過ごしてきた人生が分かる。やがてごみを捨てていくうちに、ふさがれていた窓から一筋の光が差し込む。止まった時間が動き出すのを肌で感じた瞬間であった。

劇中ではごみ屋敷という異様な空間がセットにより再現された。また、そこを埋め尽くすおびただしい数のごみも用意され、本物さながらの迫力ある映像がフィルムに焼き付けられた。

部屋を覆い尽くすほどのごみの山。彩花は幾度となくそこを訪れてはごみを捨て、片付けてきた。彼女がごみ屋敷の住人たちとの出会いを通して自分自身と向き合ったとき、彼女の時間もゆっくりと動き出す。

立花彩花、23歳。職場は、ごみ屋敷。
悲しいことも、嬉しいことも、
積もり積もっていく。



日々こもごも

ドラマ | 31分 | DCP



協賛：

予告編・メイキング

Facebookページ

CAST

寺川里奈
重盛次郎
惣角美栄子
安藤 聖
松本圭未
近藤大地
仙頭美和子
田山由起

STAFF

脚本：齋藤 萌
音楽：木下颯人
監督：本山航大
プロデューサー：田島康佑
撮影：尾上 武
照明：勅使河原立志
録音：竹竿禮綾乃
編集：菅野公梨
助監督：北原 大
制作担当：船津海斗
監督助手：松本拓也 松本菜恵子 森戸一誠
撮影助手：高木智広 中島寛貴
照明助手：富田 亮
録音助手：小森大志 松元 樹 関内直樹
編集助手：八川奈々 児玉祐樹 川村颯介
制作進行：米田磨路惟
車両：山中 同

車輛協力：
株式会社トヨタレンタリース神奈川
アトラスレンタ株式会社
芦澤浩明

牽引撮影：タカハシレーシング

取材協力：特撮最前線

美術協力：高津装飾美術株式会社

ロケーション協力：
UniLife 向ヶ丘遊園店
株式会社東京リビング園立支店
三澤重雄
寺田さち子

キャスティング協力：
株式会社 エージェントオフィスタクト
劇団黒デント
(株)アルファセレクション
(株)COMRADE
株式会社放映新社
J.CLIP
OFFICE MORIMOTO

現像：IMAGICA

